イ　農業における情報の役割と課題
ウ　情報モラルとセキュリティ管理
(2) 農業に関する情報手段
ア　ハードウェアとソフトウェア
イ　農業の各分野における情報の役割
ウ　情報メディアとデータ
(3) 農業に関する情報の分析と活用
ア　情報通信ネットワーク
イ　生産，加工，流通，経営のシステム化
ウ　農業情報の分析と活用
(4) 農業学習と情報活用

3　内容の取扱い

(1) 内容を取り扱う際には，次の事項に配慮するものとする。
ア　産業社会における情報の意義を理解させ，農業の各分野における先進技術や革新技術を題材とした探究的な学習活動を通して，創造的思考をもてるよう留意して指導すること。なお，生徒の実態や学科の特色等に応じて，適切な題材を選定すること。
イ　〔指導項目〕の(1)については，農業分野を中心に産業社会における情報の活用の具体的な事例を取り上げ，情報の意義を理解させ，農業の各分野における情報の役割や情報を適切に扱うことへの責任などについて関心をもたせるよう工夫して指導すること。
ウ　〔指導項目〕の(2)及び(3)については，実習や産業現場の見学などを通して，農業の各分野において，情報と情報手段を適切かつ効果的に活用する能力を育むようにすること。また，農業技術の先進的な事例を基に農業経営の発展に向けた探究的な学習活動を取り入れるなど，農業科に属する他の科目との関連を図るようにすること。
エ　〔指導項目〕の(2)のア及び(3)のイについては，農業生産及び経営管理などへの効率的な利用を見通して，基礎的なプログラミングなどを含むソフトウェアの活用について理解できるよう工夫して指導すること。
(2) 内容の範囲や程度については，次の事項に配慮するものとする。
ア　〔指導項目〕の(2)については，農業の各分野で導入されている情報機器の種類や利用方法，農業情報の活用場面に適したソフトウェアや情報メディアについて扱うこと。
イ　〔指導項目〕の(3)については，情報通信ネットワークを介して流通するデータの種類，情報通信ネットワークや情報システムがサービスを

提供する仕組みと特徴について実際の事例を取り上げること。情報システムによる問題解決の方法については，モデル化，シミュレーションなど基礎的な内容を扱うこと。
ウ　〔指導項目〕の(4)については，農業情報を活用したプロジェクト学習などを扱うこと。

第5　作物

1　目　標

農業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，作物の生産と経営に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 作物の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
(2) 作物の生産と経営に関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3) 作物の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2　内　容

1に示す資質・能力を身に付けることができるよう，次の〔指導項目〕を指導する。
〔指導項目〕
(1) 「作物」とプロジェクト学習
ア　作物生産と経営に関するプロジェクト学習の意義
イ　プロジェクト学習の進め方
(2) 作物生産の役割と動向
ア　作物生産の役割
イ　生活と作物の利用
ウ　作物の流通と需給の動向
(3) 作物の特性と栽培技術
ア　作物の種類と特徴
イ　作物の生育と生理
ウ　栽培環境と生育の調節
エ　品種改良と繁殖
(4) 作物の栽培と管理・評価